

令和8年6月30日
横浜市立平戸小学校
〒244-0803
横浜市戸塚区平戸町542番地
TEL 045-821-2329
FAX 045-826-2005



学校HP・校長室だよりが
更新されています。
ぜひご覧ください。
(閲覧数 6/29 現在
119936人)

平戸



平和を希求して

校長 若色 昌孝

『平和は、望んでいるだけではつukれない。 平和は、知ること、行動することによってつukられる』

これは、沖縄戦を生き抜いたある高齢の方の言葉です。6月18日から校長室前に、「沖縄慰霊の日」に関する掲示と沖縄戦の絵本の展示をしました。ある日、5年生がその掲示をじっくり見ていました。「興味ある？」と声をかけると、「ぼく、家族で広島原爆資料館に、行ったことあるし…」という答えが返ってきました。また別の日、1年生がこの掲示の前で、私に声をかけてくれました。「校長先生、せんそうってダメだよね。やっとなににせきゅー（石油）がとどくね。」と。私はびっくりしてしまい、「どうしてそういうこと知っているの？」と聞くと、「いえで、そういうのはなしをするから。」

様々な価値観がある現在、学校現場で政治や戦争について語りにくくなっているという面は否めません。しかし、平和な社会を追い求めるという面からも、やはり戦争については子どもたちに語っていききたいです。伝えていききたいです。もちろん私も、先の太平洋戦争が終わってずいぶん経ってから生まれた世代です。直接戦争を経験しているわけでもなければ、実際の経験を語れるわけでもありません。しかし、教育現場に身を置く者として、子どもたちにできる限りのことを伝えていききたいと思っています。それは私からであったり、私よりさらに若い世代の教師からであったり…、平戸小学校の総体として、これからも平和な社会をいかにつくっていくかを伝え、考えていききたいです。

6月23日には戸塚公会堂で「横浜国際平和スピーチコンテスト（※）戸塚区選考会」が開催されました。大人である私たちも、毎日いつも、平和を深く考えることは難しくても、ある日ある時には、子どもと正面から向き合い、戦争を見つめ直し、また世の中の矛盾にも目を向け、子どもとともに平和を希求していききたいです。

次の世代にも伝えていきたい
この日の出来事、この日の意味
(1941年 昭和16年)
■12月 8日 太平洋戦争開戦の日
(1945年 昭和20年)
■5月 29日 横浜大空襲
■6月 23日 沖縄慰霊の日
■8月 6日 広島原爆の日
■8月 9日 長崎原爆の日
■8月 15日 太平洋戦争終戦の日

※横浜市内で、今年度で30年目の取組です。毎年全市で3万人以上（累積100万人以上）の小学生が平和な社会をつくる具体的な取組を考えてきました。今年も戸塚区小学校25校から、各校代表1人が参加して、国際平和を目指し、様々な角度から平和な社会をつくる具体的な手立てをスピーチの形で提案しました。区の代表に選ばされると、平和を考え・平和をつくる横浜市の国際平和プログラムに参加します。さらに市の代表に選ばされると、ピースメッセンジャーとしてニューヨークの国連本部に派遣されます。